

令和7年12月25日

共創型官民連携に向けた体制構築に関する調査 「成果報告会」を開催します！

四国経済産業局では、自治体単独では解決が難しい地域課題に対して、官民が課題やアイデアを共有し、共に解決策を創り上げる「共創型官民連携」を推進しています。

昨年度は、取組の「はじまり」に焦点を当て、自治体が取組を始めるために必要な要素や手法について整理・分析を行いました。

本年度は、具体的なアクションにつなげるため、実証プログラムや検討会を通じて、地域キーパーソンや共創マインドを持つ企業等の発掘・ネットワーク構築に向けた調査を進めてきました。

このたび、本調査に関する成果報告会を開催し、現場で得られた変化や学びを共有するとともに、共創を「地域に根付く仕組み」へ進化させるための視点やヒントをお届けします。

(開催概要)

1. 日時

令和8年1月20日(火曜日)13時30分～16時30分(開場13時00分)

2. 会場

情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ「BB スクエア」(定員80名)

(香川県高松市サンポート 2-1 高松シンボルタワー タワー棟5階)

※Microsoft Teams によるオンライン配信あり(定員100名)

3. 主催

経済産業省 四国経済産業局

4. 対象

自治体職員、地域企業、共創のハブとなる中間支援組織など、共創型官民連携に関心のある方

5. 参加費

無料(報告会)

※報告会終了後、希望者のみで交流会(有料)を開催します。

6. プログラム ※詳細は別添チラシのとおり

13時30分～13時35分 主催者挨拶

13時35分～13時45分 オープニング

共創型官民連携の意義と事業概要

～地域課題解決に向けた新しいアプローチ～

13時45分～14時15分 共創型官民連携自治体実証プログラム「海鳴りプロジェクト」報告
14時15分～15時00分 トークセッション「共創のリアルと次のアクション」
(休憩15分)
15時15分～15時35分 四国地域キーパーソン記事 紹介
～循環をつくる四国のキーパーソンたち～
15時35分～16時15分 地域キーパーソンのネットワーク構築検討会 開催報告
16時15分～16時30分 グラフィックレコーディングで議論を『見える化』
16時30分 クロージング

【報告会終了後の予定】

16時30分～ 名刺交換会
17時30分～ 交流会(有料・別会場)

7. 参加申込み方法

本報告会への参加には事前申込みが必要です。
会場及びオンラインによるハイブリッドで開催しますので、
令和8年1月16日(金曜日)12時までに、以下の「参加申込みフォーム」よりお申し込みください。
※交流会への参加希望は、フォーム内で選択できます。
参加申込みフォーム: <https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/shikoku-kikakutyousa/0120>



【参加申込み・お問い合わせ先】

事務局(事業受託先)
株式会社ダン計画研究所
担当:河野、辻、天野
E-mail: skk-seminar@dan-dan.com

(本発表資料のお問い合わせ先)
四国経済産業局 総務企画部 企画調査課長 濱田
担当者: 松木、高重
電 話: 087-811-8507 (直通)
URL: <https://www.shikoku.meti.go.jp/>

※本発表資料以外のお問い合わせは総務課広報担当(087-811-8505)にお願いします。

この情報は、高松経済記者クラブ、徳島県政記者クラブ、番町記者クラブ、高知県政記者クラブへ情報提供しています。

共創型官民連携に 向けた体制構築に 関する調査

成果✳ 報告会

四国地域は、全国に先行して人口減少・少子高齢化が進む「課題先進地域」です。財政や人材面での制約が大きくなるなか、地域が抱える複雑な課題を自治体だけで解決することは困難になっています。

このような中、地域企業や中間支援組織、そして官と民をつなぐ「地域キーパーソン」とともに課題やアイデア等を共有し、官と民が「共に考え・共に創る」アプローチである共創型官民連携への注目が高まっています。

令和6年度には、共創型官民連携の「はじまり」に焦点を当てた調査を通じて、地域の自治体が取組を始めるために必要な要素や手法について整理・分析を行いました。

本年度は、調査結果をより具体的なアクションへ移すため、各地で実証プログラムの実施や検討会を通じて地域キーパーソンや共創マインドを持つ企業等の発掘・ネットワーク構築などを進めてきました。

本報告会では、こうした取組から得られた現場の変化や学びを共有し、共創を「地域に根付く仕組み」へ進化させるための視点やヒントをお届けします。

令和8年

1月20日 火 13:30・16:30
開場 13:00

16時30分～ 名刺交換会

17時30分～ 交流会（会費制）

TSUTAYA BOOKSTORE TAKAMATSU ORNE
SHARE LOUNGE

ハイブリッド開催

リアル会場

情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ
「BBスクエア」（定員 80名）

香川県高松市サンポート2-1
高松シンボルタワー タワー棟5階

オンライン

Microsoft teams（定員100名）

※オンライン視聴 URLは、前日までに
ご登録メールアドレス宛に送付します

参加費

・報告会：無料（要事前申込）
・交流会：2,500円（税込）
（希望者のみ）

参加対象者

自治体職員、地域企業、共創のツテとなる中間支援
組織など、共創型官民連携に関心のある方



はやまゆうし

巴山雄史氏

「海鳴りプロジェクト」ファシリテータ
合同会社こっから 代表社員
NPO法人DAIS 副理事長



ほそばまさゆき

細羽雅之氏

検討会 森の会ホスト@松野町
株式会社サン・クレア 代表取締役
Social Regenerator



とみやまえりか

富山恵梨香氏

キーパーソン特集記事編集
ハーチ株式会社
IDEAS FOR GOOD共同編集長

オンライン登壇



たなかみゆ

田中美有氏

検討会 山の会ホスト@牟岐町
合同会社門口 代表
トゥ株式会社 取締役・プランナー



共創型官民連携に
向けた体制構築に
関する調査

成果 報告会

令和8年

1月20日 火 13:30▶16:30

開場 13:00

プログラム

13:30 主催者挨拶 四国経済産業局

13:35 オープニング
共創型官民連携の意義と事業概要
～地域課題解決に向けた新しいアプローチ～ 株式会社ダン計画研究所

13:45 共創型官民連携自治体実証プログラム
「海鳴りプロジェクト」報告

自治体内での共創型官民連携が様々な部署で生まれていく持続的なサイクルの形成を目指して、セッションを繰り返すプログラムを高知県大月町、徳島県牟岐町で実施しました。

はやまゆうし
巴山雄史氏 「海鳴りプロジェクト」ファシリテータ
合同会社こっから 代表社員
NPO法人DAIS 副理事長

2016年、株式会社リクルートを退職後、東京から福岡県糸島市へ移住し、合同会社こっからを創業。人材開発・組織開発の企画・ファシリテーションを専門とし、企業と地域・行政をつなぐさまざまな越境型プログラムを展開。

とよだのりゆき
豊田倫之氏 (大月町役場 まちづくり推進課 企画政策係長)
おおたにちか
大谷知郁氏 (牟岐町役場 産業課 係長)

14:15 「海鳴りプロジェクト」
チームメンバーによる トークセッション「共創のリアルと次のアクション」
大月町メンバー：いむらゆうき 井村勇輝氏 (大月町役場 総務課) ふくながみなみ 福永美南海氏 (株式会社アイクコーポレーション)
牟岐町メンバー：おおたにちか 大谷知郁氏 (牟岐町役場 産業課) やぎとしき 八木俊樹氏 (株式会社WiRoots)

15:00 (休憩)

15:15 四国地域キーパーソン記事 紹介
～循環をつくる
四国のキーパーソンたち～

オンライン登壇
とみやまえりか
富山恵梨香氏 ハーチ株式会社
IDEAS FOR GOOD 共同編集長

ベトナム・ハノイで営業マネジャーを経て、現職は国内外の社会的企業への取材や記事の企画などを行う。パリ在住。

15:35 地域キーパーソンのネットワーク構築検討会 開催報告

地域資源の価値を再発見し、社会や地域課題の解決に挑むキーパーソンが集う検討会を、四国4県で開催しました。

ほそばまさゆき
細羽雅之氏 株式会社サン・クレア 代表取締役
森の会ホスト@松野町 Social Regenerator

2020年に四万十川流域の人口270人の超限界集落に一家で移住。町営「森の国ホテル」の再生事業を手掛けつつ、森・農・食・医・育から限界集落の蘇生にアプローチ。本格的な人口減少時代を迎えて、真に豊かな新しい未来社会を創造する。著書に『よみがえる限界集落』幻冬社。

たなかみゆ
田中美有氏 合同会社門口 代表
山の会ホスト@牟岐町 トゥ株式会社 取締役・プランナー

1996年徳島県牟岐町生まれ。幼少期の遊び場は野山。2024年、地元牟岐町で合同会社門口を設立。先代が残した山林を引き継ぐ次世代山主として、山林と人の関係を再構築する文化事業「yusan」を開始。

16:15 グラフィックレコーディングで議論を『見える化』

発表内容や議論の流れをリアルタイムで記録したグラフィックレコーディングをもとに、今日の議論を振り返ります。(株式会社たがやす)

16:30 クロージング

